

第66回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

決勝リーグ

試合日	2018年6月3日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	13:30

TEAM A		TEAM B
駿河総合 (中部)	86	67 市立沼津 (東部)
	15 - 19	
	21 - 13	
	18 - 14	
	32 - 21	
	OT	

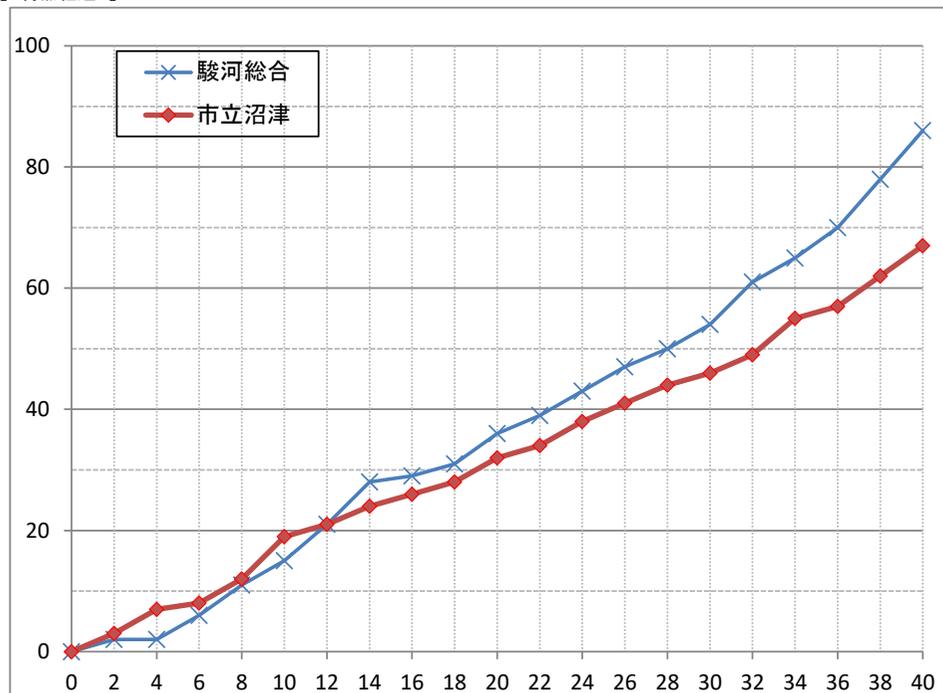
TEAM A 駿河総合 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野村 菜由	36	2	11	8	
12	DNP	片桐 明日美	0				
13	DNP	栗田 遥奈	0				
17	DNP	土勢 佳穂	0				
21	DNP	佐々木 聖愛	0				
25		四電 恵子	4		2		2
30	DNP	堀池 つぐみ	0				
32	*	永石 華萌	12		6		5
33		佐々木 萌	14	2	4		4
47	DNP	森谷 結愛	0				
49	*	勝又 亜梨沙	16		7	2	4
51	DNP	小原 嘉佳	0				
54	*	鈴木 美優	4		2		2
78	*	加茂 恵	0				2
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			86	4	32	10	19

TEAM B 市立沼津 (東部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	上柳 穂夏	2			2	2
5	*	杉浦 雅	15	2	4	1	3
6	*	遠藤 真帆	33		13	7	3
7	*	古賀 理紗	4		1	2	3
8		小高 里奈	5	1	1		
9		松井 愛空	0				
10	DNP	佐々木 愛佳	0				
11		進藤 いづみ	6		2		2
12	DNP	飯岡 志保	0				
13	*	齊藤 汐海	2		1		2
14	DNP	落合 璃子	0				
15	DNP	伊倉 星乃花	0				
16	DNP	滝口 祐里	0				
17	DNP	萱沼 あいり	0				
18	DNP	稲 優穂	0				
19	DNP	渡邊 綾香	0				
20	DNP	西山 沙希	0				
21	DNP	杉本 友香	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			67	3	22	14	15

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 市立沼津はオールコート2-2-1。駿河総合はマンツーマン。開始直後、市立沼津⑥遠藤のシュートで先制する。その後駿河総合⑫永石のドライブで決め返す。その後両チーム共に激しいプレッシャーディフェンスから、苦しい時間が続く。市立沼津はゴール下でファウルを誘い、フリースローで得点を重ねる。対する駿河総合は④勝又54番鈴木のドライブで追い上げを図るが、シュートを決めきれず、15-19で第1ピリオド終了。

2PD 試合が動き出したのは開始1分。駿河総合が激しくディフェンスを仕掛け、バスケットから得点を重ね逆転。対する市立沼津はディフェンスからリズムをつくり、得点をねらうが、インサイドにボールが入らず、得点が伸びない。市立沼津は、残り3分までオフェンスのリズムがつかめない。駿河総合は④野村のドライブ、③佐々木の3Pで突き放しにかかるが、ミスも目立ち決定打に欠ける。2Pを通し、重たい展開が続き、36-32で駿河総合のリードで終了。

3PD 市立沼津⑥遠藤が先制するが、すかさず駿河総合④野村が3Pを決める。お互いシュートが決まらず苦しい時間が続く。流れをつかみたい市立沼津がディフェンスをオールコートマンツーマンに変えるが、思った通りに駿河総合をつかまえられる。さらに、市立沼津は⑤杉浦を中心にオフェンスを組み立てようとするが、シュートが決まらない。両チーム共、単調なオフェンスが続くが、残り2分駿河総合のブレイクが決まりだす。終了間際、オフェンスリバウンドに飛び込んだ駿河総合④野村が、シュートを決め54-46駿河総合のリードで3P終了。

4PD 駿河総合④野村が先制。さらに、駿河総合⑫永石、④野村が得点を重ねる。市立沼津は⑤杉浦の3Pで反撃のチャンスをとらうが、次のチャンスにつなげることができない。要所要所でオールコートマンツーマンを仕掛けるも、容易に突破されてしまう。市立沼津がプレーに精彩を欠いている間に、駿河総合は着実に得点を重ねる。最後まで集中力を途切らせなかった駿河総合が86-67で市立沼津を下し東海大会へのキップを手にした。

戦評(文責) 中村菜由(常葉大菊川) 記入者 吉田朱里(袋井商業)